

神奈川県版 第343号 2016年11月15日

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル

TEL.03(5978)2751 FAX.03(5978)2777

発行人 富田浩康 月刊1部100円 送料70円

昭和57年6月30日第三種郵便物認可

全日本年金者組合
神奈川県本部
〒231-0032 横浜市中区不老町2-8不二ビル2F
TEL:045-663-4061 FAX:045-663-4062
メール:info@nenkinagawa.com

10月31日現勢 組合員 10,754人
機関紙 6,536部
100万署名 43,012部



最優秀賞 全国ムシロ旗川柳 小田原地方支部 栗山稔康さん受賞



ただただ嬉しい

栗山稔康さんの声
30句詠みイの一番「これだ」と思った句が選ばれた。昨年は優秀賞でしたから、ただただ嬉しい。「血の叫び」あれは「鳴いて血を吐くホトトギス」。中国の故事、演歌の歌詞にもありますね。

年金一揆 全国で8千人
神奈川480人、東京に集まる

欲はなし 「最低保障」は血の叫び

「2016年金一揆」は10月14日、東京日比谷野外音楽堂で集会和銀座のデモ行進。2400人を超える人が集結した。安倍政権が打ち出す「年金カット法案」、物価賃金が上下しようが、ひたすら低い方に合わせ年金を下げるとは何事か！と激しい怒りを爆発。神奈川からは48支部480人が参加しました。



7度目の直訴 最高裁 横浜で裁判を

最高裁への直訴を、10月3日、14日、11月2日と絶やすことなく続けています。遠く小田原、厚木など各支部の原告、組合員が駆けつけ、「横浜から東京に移送したのは憲法違反。横浜にもどして」と口頭で訴え、要請書・署名を出しています。提出した要請署名は累計で団体161筆、個人4578筆に上っています。



最優秀川柳を先頭に神奈川のパレード(10/14)

県目標達成、自主目標に挑戦

横浜中、都筑、川崎宮前、逗葉の4支部

秋の月間

「秋の仲間増やし月間」が11月から12月末までの2カ月間余り、全国で一斉に始まりました。この運動で県内49の支部が決めた「自主目標」の合計は1万1157人の組合員の増員となります。早くも10月末で、横浜



アピール大賞5支部 茅ヶ崎、平塚、秦野、港北、麻生

アピール大賞でひとときわ目立った茅ヶ崎支部。恥かしがる男性陣を入れ総勢15人で参加しました。女性陣のアイデアで、時期的にハロウインの衣装が良いと決まる。手作り「こうもり」のマントは、黒のごみ袋でエコにも配慮し低予算の仮装が実現。「楽しく衣装作りをして、賞金まで貰え、大満足です」と意気上がる女性陣でした。大賞受賞の支部は茅ヶ崎、平塚、秦野、港北、麻生の5支部でした。

水谷由美子さん 支部長

小田原 女性で6人目

小田原地方支部大会が10月29日開かれ初の女性支部長が誕生しました。国府津の水谷由美子さん。県内49支部では厚木、横浜みなみ、川崎高津、相模原西、相模原北に続いて6番目の女性支部長。

小田原市、湯河原町、真鶴町、開成町、中井町、松田町、山北町、箱根町の1市7町で構成され、組合員311人。



水谷由美子さんの話
地域が広く、あつちにもこつちにも組合員がいます。好きなことで地域で集まれるようにしたいですね。

中、都筑、川崎宮前、逗葉の4支部が県目標を達成して支部の自主目標に挑戦しています。都筑で5人、中で10人、逗葉で8人の実増となります。4支部いずれも小支部ですが早々の達成に全体員を増やしています。

を激励する役割を果たしています。一方、大きな港北支部は19人の増をめざしています。藤沢、茅ヶ崎などで創意をこらして組合員を増やしています。

加入すすめの極意

藤沢 竹中芳枝さん
いつも、どこでも支部が作った加入リーフを広げ組合加入を勧める藤沢支部の竹中芳枝さん。9月14日、定例の藤沢駅前での「100万署名」にに応じてくれた茅ヶ崎市の女性に、リーフを広げて話し込み、承諾を取ることができました。紹介された茅ヶ崎支部の役員がすぐに自宅を訪問、麻雀が大好きで加入しました。

映画のつどいチラシ 茅ヶ崎三人が加入
茅ヶ崎支部南東班が地域にチラシを撒いて「日向ぼっここの会」を開いています。

先日も、原節子主演「青い山脈」の映画会に地域の方5人がみえて、うち3人が組合に加入しました。日頃、知り合いの方々でした。

支部書記長の青木弘さんは「昨日は楽しかった」との電話もかかってくると話しています。会場はコミュニティセンター。

好奇心

「お母さんを楽しませてあげたい」と猛勉強して東大を卒業し電通に就職したが、「体も心もスタスタ、眠りたい以外の感情を失った。仕事も人生もとてもつらい。今更でありがとう」とクリスマスの日に入社社員高橋まつりさん(当時24歳)は社宅から投身自殺。労基署は1カ月の残業約105時間の労災と認定▼マルクスは「賃労働と資本」の中で「賃金の本質は剰余労働の搾取である。資本家は、労働者が一生懸命働けばそれだけ分け前が増えるかのように見せ掛け、労働者をなお一層の強制労働に駆り立て」「労働によって、創りだすのは資本だ。利潤と賃金は反比例する」と言っている▼厚労省の「過労死等防止対策白書」では過労死・過労自殺を合わせた認定件数は毎年200件前後、1カ月の残業時間が「過労死ライン」の80時間を超えた企業は22.7%。共通語になった「過労死」の白書は世界でも例がない。先進国で異常な日本を表している▼「大日本帝国」に暴走している安倍政権はこの問題でも「働き方改革」と言いながら時代に逆行する「残業代ゼロ」法案などの成立を企んでいる。早急にやるべきは、残業時間を規制する野党提案の法律をつくることではないか。

受給資格 10年に改善

それでも 多い無年金者の相談に!!



まだ

25年に3年足りず無年金

青葉支部 吉田よね子さん

受給資格25年に3年足りず無年金になってしまった。今度、10年積み立てれば支給される、消費税と抱き合わせて過去2回も延ばされてきたので嬉しい。組合の年金相談の夏野先生に感謝します。

とても嬉しい

年金者組合が以前から要求してきた、年金の受給資格期間25年から10年に短縮する法案が先の臨時国会で決まりました。来年、平成29年9月分の年金から支給され、翌月10月から支給が始まります。日本年金機構によれば対象者64万人。加入記録が年金機構で確認された人達だけで、年金機構に記録されていない方には通知が来ないようです。カラ期間(別掲)を含めて10年以上になる人も今回受給資格を得ますから、間に算入される期間

◆カラ期間の主なもの

- ① 昭和36年4月から昭和61年3月までの期間で厚生年金・共済組合の加入者の配偶者で国民年金に任意加入しなかった期間(20歳から60歳までの期間に限る)
- ② 昭和36年4月から平成3年3月までの期間で、国民年金の任意加入対象であった学生が、任意加入しなかった期間(20歳から60歳までの期間に限る)
- ③ 昭和36年4月以降、厚生年金の脱退手当金を受けた期間(昭和61年4月以降に年金に加入していることが条件)や共済組合の退職一時金を受けた期間
- ④ 昭和36年4月以降、日本国籍の人が海外に居住していた期間(20歳から60歳までの期間に限る)



5周年 秋の墓前祭

会員700人 納骨室に壁画、記念誌



4,853グラム

届き始めた

1円玉裁判募金

小田原支部

意外に一円硬貨を貯めている人が多く、「持っている人」と言う。生活袋で出してくれた。ある夫婦、妻が「面倒だから一度に出すわ」と言ったら、夫が「だめだこれは毎日、毎日貯める運動だ」と言う。面白い現象が起きている。

小田原 宮沢幸太郎 書記長の話

県目標達成し 支部目標に挑戦

4支部長談

都筑・江川恒夫支部長 大きな支部じゃないし、一人ひとりが誘い、声か支部目標達成したい。

中村田泰子支部長 10人増の支部目標に挑戦して92人の支部にしたい。

宮前・市村巖根支部長 一言でいえばコツコツやった。「年金者まつり」で3人に入ってもらった。

逗葉・大都 一支部長 支部独自の演芸会で見えた利用者が入り、踊りの愛好者も入ってくれた。

文字で遊ぶ



クイズで空にはどんな虫が居るかなあ?と聞かれれば答えはハエ。

文言が進化or退化?

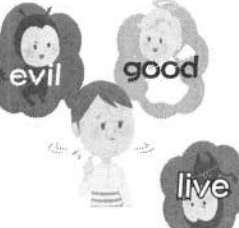
笑いをとる番組で

苦難・困難・災難から難を無くしていくと無難。その無難から「無」を取り去ると有り難いとなる。また弱音を吐くという文字。そんな弱音のマイナス部分をどんどん減らし、マイナス部分を取り去ると、なんとーナント吐くー叶となり、願いが叶うとなります。



evil(邪悪な、不正)の反対はgoodだが、evilのスペルを反対に書くと

「Life(生命)内にif(もしも)があるかも」と考えれば「もしも、万が一の想像力が備わっておれば生命は保たれる」と。



所常備薬 経口補水液



病院の薬局で見かけた「所常備薬」として「下痢・発熱・脱水にOS-1云々」と書かれていたが、役者の所ジョージがこんな所に出現。イイノカナア?

神奈川年金者文芸

文芸作品集 作品と住所、氏名、TELを添え、俳句、川柳、絵手紙等を明記。文芸欄まで。FAX:メール可。毎月22日締切。



- (俳句) 傘つえに友の納骨秋墓前祭 茅ヶ崎支部 鈴木ゆうじ
- 役目終え雀も止まる捨て案山子 愛川支部 村井 庄三
- 薄闇の向こう岸辺や彼岸花 愛川支部 田邊 弘己
- 遠き日の七輪炭火秋刀魚焼く 秦野支部 高城千恵子
- ひっそりとすすきの中の道祖神 秦野支部 松井ヒロ子
- 月にまで届くか老いの万歩計 秦野支部 松本 サト
- 秋徴雨読書も飽きて茶を点てり 逗葉支部 根岸こうこ
- 敬老の日の紅引く笑顔百二歳 金沢支部 れいこ
- 十六夜や母の駆け落ち語り継ぎ 磯子支部 栄 子
- 果てもなき銀河を語る秋の宵 伊勢原支部 小 紅
- 汚染箇所フクシマ豊洲永田町 愛川支部 衛藤 佳也
- 果てるまで点し続ける心の灯 座間支部 渡辺 光男
- 天皇が吾も人の子ひまを呉れ 座間支部 菱山 隆男
- あの時に一歩を出さぬ悔いひとつ 旭支部 門野 律子

あなたはよぶんな保険料を払っていませんか? 年金の目減りを補てん出来る可能性があります

加入者の立場でつくられた 全労連・自動車共済 お見積りをさせていただきます!

加入する・しないに関わらず、見積りには500円のクオカード進呈

各支部への出張見積り会・FAX見積りも受け付けています

お見積り・資料請求は 神奈川労連 共済担当 永田まで

TEL:045-212-5855 FAX:045-212-5745 携帯:090-5197-6748

住まいるnet 年金者組合と建設職人の組合との提携事業

フリーダイヤル **0120-88-5593**

(対応メニュー) 新築・リフォーム・屋根・塗装・内装・造園・外構・白アリ駆除・畳・設備水周り・ハウス

〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川2-19-3建設プラザ4階

神奈川建設労連 045-534-9962